告示番号 5　**慢性呼吸器疾患　　平成（　　）年度 小児慢性特定疾病　医療意見書**

受給者番号（　　）	新規登録 ・ 継続 ・ 転入 （転出地：　　）				
患者	ふりがな 氏名	男 ・ 女	生年月日	平成　年　月　日（満　歳）	
出生都道府県※1		出生体重	g	出生週数	在胎　週
現在の身長※2	.　cm	現在の体重※2	.　kg	母の生年月日	昭和 平成　年　月　日
発病	年　月 頃	初診日	年　月　日		
大分類病名	2 気管支喘息	細分類病名	2 気管支喘息		

※1 出生都道府県は母子健康手帳に記載されている出生した際に出生届を提出した住民票の所在地を記入

※2 現在の身長・現在の体重は小数点1位まで記入

1.臨床所見

現在の症状

該当するものに○をつけ、必要な場合には（ ）内に記載

大発作　（ なし ・ あり → 年数回以内 ・ 半年に3回以上 ・ 3か月に3回以上 ・ 月に3回以上 ）

治療を考慮した真の重症度　（ 間欠型 ・ 軽症持続型 ・ 中等症持続型 ・ 重症持続型 ・ 最重症持続 ）

症状のみの見かけの重症度　（ 間欠型 ・ 軽症持続型 ・ 中等症持続型 ・ 重症持続型 ・ 最重症持続 ）

対象基準 ･･･ 該当するものに○をつける

（　） ①1年以内に3か月に3回以上の大発作があった場合　（　） ②1年以内に意識障害を伴う大発作があった場合

（　） ③治療で人工呼吸管理又は挿管を行う場合　（　） ④概ね1ヶ月以上長期入院療法を行う場合

（　） ⑤オマリズマブ等の生物学的製剤の投与を行った場合 →　使用薬剤名（　　）

2.検査所見

診断の根拠となった主な検査等の結果

該当するものに○をつけ、必要な場合には（ ）内に記載（数値を用いて具体的に） 継続は現在の状況を記載

血液検査

総IgE（　　）IU/mL

特異的IgE抗体（※括弧内にスコア記載）　ダニ（　　）　スギ（　　）　アルテルナリア（　　）

ネコ（　　）　イヌ（　　）

その他（　　）

末梢血好酸球（　　）/μL　ペットの有無　（ ネコ ・ イヌ ・ その他（　　））

以下の検査については年齢などを考慮し、施行可能であれば記載すること

呼吸検査

検査実施日（　年　月　日）

FEV1.0（　　）mL　%FEV1.0（　　）%

FEV1.0%（　　）%　MMF（　　）L/sec

%V̇50（　　）%

β2刺激薬によるFEV1.0の改善率（　　）%

気道過敏性検査　（ 未実施 ・ 過敏性なし ・ 過敏性あり ）

呼気一酸化窒素濃度測定　（ 未実施 ・ 実施※ → ppb ）　※ 実施の場合：吸入ステロイドの使用　（ なし ・ あり ）

喀痰または鼻汁の好酸球　（ − ・ + ・ ++ ・ +++ ）

3.その他の所見

その他の現在の所見など

合併症　（ なし ・ あり → 詳細：　　）

アレルギー合併症　（ なし ・ あり → 詳細：　　）

重症心身障害　（ なし ・ あり → 詳細：　　）

4. 経 過

現在の治療

治療ステップ　（ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ）　吸入ステロイド薬以外の経口ステロイド薬依存　（ なし ・ あり ）

現在の治療　（ なし ・ あり → 人工呼吸管理 ・ 酸素療法 ・ 気管切開管理 ・ 気管挿管 ・ その他（　　））

1か月の治療点数　（　　点）

過去の主な治療・検査など

5. 今後の療法方針

就学・就労	1. 就学前　2. 小中学校（通常学級・通級・特別支援学級）　3. 特別支援学校（小中学部・専攻科を含む高等部） 4. 高等学校（専攻科を含む）・高等専門学校・専門学校/専修学校など　5. 大学（短期大学を含む）　6. 就労（就学中の就労も含む） 7. 未就学かつ未就労　8. その他（　　）
現状評価	一つに○印 ： 治癒 ・ 寛解 ・ 改善 ・ 不変 ・ 再発 ・ 悪化 ・ 死亡 ・ 判定不能 小児慢性特定疾病 重症患者認定基準に該当： しない ・ する ・ 不明　人工呼吸器等装着者認定基準に該当： しない ・ する ・ 不明
治療見込期間	入院　年　月　日 から　年　月　日 まで 通院　年　月　日 から　年　月　日 まで（月　回）

上記の通り診断します。

医療機関名
および
所在地

科

平成　年　月　日　医師名　　印

小児慢性特定疾病指定医番号